



報道機関 各位

記者発表資料

令和5年3月20日(月)

問い合わせ先：都市経営戦略部

副参事：海津

担当：関口、中元、谷

電話：829-1034(内線2253)

### 市立浦和高等学校の生徒が考案した バックボードとラジオCMで本市をPRします！

若年層に対する本市の魅力発信を強化するため、市立浦和高等学校の生徒と連携し、フोटスポットとして活用できるバックボードや生徒自らナレーションしたラジオCMを制作しました。

#### 1 制作物の概要

##### 【市の魅力PRバックボード】

市立浦和高等学校美術部の生徒がデザインを考案したバックボードです。

3月27日(月)10時から、市役所正面玄関に設置します。また、今後市内で開催されるイベント会場での展示も予定しています。



▲バックボードのデザイン

##### 【市PRラジオCM】

市立浦和高等学校放送部の生徒が原稿作成を担当した20秒のラジオCMです。

- ① 3月28日(火) 朝7時59分頃～ 「さいたま市の魅力 教育 女性編」
- ② 4月4日(火) 朝7時59分頃～ 「さいたま市の魅力 教育 男性編」
- ③ 4月11日(火) 朝7時59分頃～ 「さいたま市の魅力 鉄道博物館編」

FM NACK5(79.5MHz)で放送します。その後は不定期で放送します。

※①・②は市立浦和高等学校放送部の生徒によるナレーションで、③はプロのナレーターの方によるナレーションです。

#### 2 生徒からのコメント

##### 【バックボード制作】

バックボードデザインを考案した美術部の三輪さん  
くどのような思いを込めてデザインを考案したか>

さいたま市は交通網や物流が発展していたり、スポーツで一丸となっていたりするイメージがあるので、風船が空に飛んでいく様子で「発展」を、区の花で花束を作

ることで、区同士の「つながり」を表現しました。

**【ラジオCM制作】**

ラジオCM①のナレーションを担当した放送部の伊藤さん

＜工夫した点＞

1番気をつけたのは不自然にならないようにしたところです。その上で、できる限り声が暗くならないように気をつけて喋りました。

ラジオCM②のナレーションを担当した放送部の萩原さん

＜工夫した点＞

CMなのでゆっくり明るく読むように心がけました。

ラジオCM③の原稿作成を担当した放送部の実方さん

＜どのような思いを込めて原稿を作成したか＞

さいたま市の魅力の一つである鉄道博物館の魅力について、短い中でも分かりやすく伝わるように作成しました。

**【バックボードのお披露目をします】**

バックボード・ラジオCM制作に協力いただいた生徒の皆さんにも参加いただき、バックボードのお披露目を行います。

取材を希望する場合は、3月24日（金）15時までにご連絡ください。

日時：令和5年3月27日（月） 10時～

場所：市役所正面玄関